

(小児科)

二年次研修医受け入れプログラムの概要

病院施設番号： 032298 臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構福岡病院

臨床研修病院群番号：030690101 臨床研修病院群名： 福岡大学臨床研修病院群

1. 研修プログラムの名称	福岡大学臨床研修病院卒後臨床研修プログラム
2. 研修を行う分野	選択（小児科）
3. 研修期間	3か月
4. 一研修期間中の受け入れ可能人数	1 人
5. 研修プログラムの特色	当院小児科は、小児呼吸器、アレルギー、小児神経、小児感染症の学会認定専門病院です。これらの領域の疾患に対する基本研修科目を履修し、小児科臨床医としての基本的な姿勢と診療能力を習得することができます。特に、気管支喘息、肺炎・気管支炎、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーでは多くの外来・入院があり、これらの疾患に関して短期間に多くの症例を経験できるのが特徴です。
6. 臨床研修の目標の概要	<ol style="list-style-type: none">1. 各種アレルギー疾患の病態把握と治療ができる。<ol style="list-style-type: none">①小児の気管支喘息の病態生理を理解し、発作時の治療法、長期管理、吸入療法およびピークフローメーターを用いた管理などが行える。②食物アレルギーの病態を理解し、検査・診断および除去食療法などが行えるようになる。③小児のアトピー性皮膚炎の病態を理解し、検査および診断ができる。スキンケアなどの外用療法の指導ができる。2. 小児呼吸器疾患、小児感染症疾患の病態を理解し、治療ができる。<ol style="list-style-type: none">①胸部レントゲン写真、胸部 CT の読影ができ、鑑別疾患をあげることができる。②小児呼吸器、小児アレルギー疾患の病歴聴取、身体所見、診療経過、退院サマリーの記載ができるようになる。③血液ガス分析、肺機能検査を実施、理解ができる。④小児の呼吸器感染症の起炎病原体を理解し、年齢、臨床症状、検査所見より適切な治療法が選択できる。3. 重症心身障害児（者）の病態を把握し、全身管理を行えるようになる。障害児の教育・福祉への理解を深める。
備考	

二年次研修医受け入れプログラムの概要

病院施設番号： 032298 臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構福岡病院

臨床研修病院群番号：030690101 臨床研修病院群名： 福岡大学臨床研修病院群

1. 研修プログラムの名称	福岡大学臨床研修病院卒後臨床研修プログラム
2. 研修を行う分野	地域保健・医療（小児科）
3. 研修期間	1 か月
4. 一研修期間中の 受け入れ可能人数	<u> 1 </u> 人
5. 研修プログラムの特色	<p>当院小児科は、小児呼吸器、アレルギー、小児神経、小児感染症の学会認定専門病院です。これらの領域の疾患に対する基本研修科目を履修し、小児科臨床医としての基本的な姿勢と診療能力を習得することができます。特に、気管支喘息、肺炎・気管支炎、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーでは多くの外来・入院があり、これらの疾患に関して多くの症例を経験できるのが特徴です。</p>
6. 臨床研修の目標の概要	<p>1. 各種アレルギー疾患の病態把握と治療ができる。</p> <p>①小児の気管支喘息の病態生理を理解し、発作時の治療法、長期管理、吸入療法およびピークフローメーターを用いた管理などが行える。</p> <p>②食物アレルギーの病態を理解し、検査・診断が行えるようになる。</p> <p>③小児のアトピー性皮膚炎の病態を理解し、検査および診断ができる。</p> <p>2. 胸部レントゲン写真、胸部 CT の読影ができ、鑑別疾患をあげることができる。</p> <p>①小児呼吸器、小児アレルギー疾患の病歴聴取、身体所見、診療経過、退院サマリーの記載ができるようになる。</p> <p>②血液ガス分析、肺機能検査を実施、理解ができる。</p> <p>③小児の呼吸器感染症の起炎病原体を理解し、年齢、臨床症状、検査所見より適切な治療法が選択できる。</p> <p>3. 重症心身障害児（者）の病態を把握し、全身管理を行えるようになる。障害児の教育・福祉への理解を深める。</p>
備考	